

事業実績書

事業名 「未来の自分をポスター化」～イメージを形に～ 小学生キャリア教育



場所 香貫小学校：4・5・6年生 + 第三小学校：4年生 ≡ 合計 350名

対象 黒字：プレゼン授業 青字：プレゼン授業 + ポスター制作（93名）

期間 2018（平成30）年4月20日 ～ 2019（平成31）年3月29日

テーマ

「日本とは？」 「自分とは？」

～ 最高の「あなた」を創ろう！～

目的

本質を見抜く力をつける

日本・静岡の美（文化・文学・風景等）を、和田制作の映像で観ながら
 静岡とは？ 日本とは？ 世界とは？・・・アイデンティティを考え、

- 1 「自分とは？」を可視化する。（ポスター or 絵図）
- 2 今、できる事を1mm先へ進める。やる気を行動へ。体験型キャリア教育

特長

なりたい自分を「創り、伝え、実行」する。

私は、商社・メーカーで海外担当でした。外国の方々から日本の事、
 私の事を、よく訊かれました。 「なぜ、お花見をするの？」

「源氏物語のどの場面が好き？」 「Ken、あなたはどんな人？」

20年来の私の国際経験から、小学生へ「映像」でプレゼンします。

重要

本質を見抜く 【自分とは？】



一人一人 顔が違うように
あなたにしか できないことが
必ずあります。
それを みつけ
最高の自分を創ろう！



自分の価値に気づく = 生きる力。

私授業では、「なぜ？」を大切にしています。

自分の本質 (木の幹)は？ **言葉の本質** (語源・心)は？

芯から、多角的にみる視点。 その基盤から

【創造力・伝達力・実現力】を創り上げます。

和田さんのお話を聞いて **自信** が持てました。

私が 聞いて いちばん **感動** したことは

「**他の人と比べない**」 ことです。

私も世界中の人に

自分の言葉 を



聞いてもらいたいです。

小学生の感想

「日本とは？」 「自分とは？」 ～ 観る文化・文学 ～

私は、メーカーで、海外 事業 企画 担当でした。ドイツに行った時、ドイツ人の同僚が、自分が何人であるのか？ 自国への想い「自分とは？」アイデンティティーをしっかりと、私に「プレゼン」してくれました。過去に国境が変化してきた欧州の方々の想い。

国際化とは？ 自国とは？ 自分らしさとは？ 小学生の時から。

「ここを駿河の国

— アイヌ語で天国と、呼ぶ」

「人間の運命」

第5代 日本ペンクラブ会長

芹沢 光治良 著

「富士のあけぼの」

沼津御用邸

写真：和田 賢一

あんなにきれいな映像プレゼンで

私は **感動** しました。

わださんのおかげで

富士山のよさ

日本のよさ

外国の人たちも 心をうたれた

のがすごいと思いました。

小学生の感想

イメージを形にする

私の富士山の写真は、日本郵便切手「富士十景 2015」(富士山と桜 2枚)や、文学書(第5代ペンクラブ会長 芹沢 光治良 著 完全版「人間の運命」6・14・17巻)の表紙となっています。

私が、小学生の時に学んだ「イメージを形にする」事が、生きています。
子どもたちへ、その実現方法を伝えています。

和田 賢一作品

【富士山 写真】

芹沢 光治良

完全版「人間の運命」表紙



和田さんが言っている
「イメージを形にする」
もっともっと
具体的に考えた!!

小学生の感想

見えるプレゼン・コミュニケーション



「富士山 美と本」和田賢一写真・映像展 2016 TV取材

見えるプレゼン



頭の中



映像化



共有

20年来、私が 国際ビジネス(商社・メーカー)、
国際写真映像展で培ってきた「見える」プレゼン。

受験時の面接、社会人では 報告・企画、主婦では 料理の完成場面等。

「自分の**意志・考え**」を **可視化**し、聴き手に「**見える**」プレゼンを実践。

私授業で、**実社会**で必要な、**創造力・伝達力・実現力**を体験。

和田さんの話が

すごく **分かりやすく**て

すごく **集中して**

勉強ができました。

小学生の感想

■ 撮影と意図

私授業日までに

1. 子どもたちと触れ合い お互いを知る。
2. 撮影で、子どもたちの**雰囲気・表現力・伝達力**を、私が**体感**する。
3. 上記から、私授業へ向けて どうすれば最も伝わるかを 熟慮し、授業・映像を準備する。

第三小

2018年

- | | | | | |
|----|--------|--------|-----|-----------------|
| 1. | 6月1日 | 4年生 全体 | ・・・ | 【撮影】運動会 練習 |
| 2. | 6月2日 | 4年生 全体 | ・・・ | 【撮影】運動会 当日 |
| 3. | 10月26日 | 4年生 全体 | ・・・ | 【撮影】クラス+ 英語授業 |
| 4. | 11月30日 | 4年生 全体 | ・・・ | 【授業】和田 賢一 授業 当日 |

2019年

- | | | | | |
|----|-------|--------|-----|-------------------|
| 5. | 2月13日 | 4年生 全体 | ・・・ | 【撮影】 2分の一 成人式 発表会 |
|----|-------|--------|-----|-------------------|

香貫小

2018年

- | | | | | |
|----|---------|--------|-----|--------------------------------------|
| 1. | 7月18日 | 4年生 全体 | ・・・ | 「自分とは？」 映像授業 |
| 2. | 9月21日 | 5年2組 | } | 一人一人に、プレゼンアドバイス
5分/人 x 31名 x 3クラス |
| 3. | 9月26日 | 5年1組 | | |
| 4. | 9月28日 | 5年3組 | | |
| 5. | 10月 18日 | 6年生 全体 | ・・・ | 「プレゼンとは？」 アドバイス |

- | | | | | |
|-----|---------|------|---|---|
| 6. | 11月 13日 | 5年1組 | } | ポスター撮影 (5~10分/人)
約 500枚 / 人 x 合計 93名 |
| 7. | 11月 14日 | 5年1組 | | |
| 8. | 11月 16日 | 5年3組 | | |
| 9. | 12月 7日 | 5年2組 | | |
| 10. | 12月 10日 | 5年2組 | | |
| 11. | 12月 11日 | 5年3組 | | |
| 12. | 12月 13日 | 5年1組 | | |
| 13. | 12月 17日 | 5年2組 | | |
| 14. | 12月 18日 | 5年3組 | | |

2019年

- | | | | | |
|-----|--------|--------|-----|-------------|
| 15. | 3月 29日 | 5年生 全体 | ・・・ | 93名へ ポスター贈呈 |
|-----|--------|--------|-----|-------------|

マスコミ



世界日報 (東京)

2017年10月22・29日



全国誌 巻頭カラー TOP (全3頁)

小学館「小五 教育技術」2017年10月号

20年来の私の国際経験が、子どもたちの「力」になり、嬉しいです。

■ 褒められる喜び、自信に。

私が小学生の時、撮影した登呂遺跡の写真を、先生が、皆の前で褒めてくれました。

「ねずみ返し(鼠除けの板)の撮影角度がいいね。」嬉しくて、大きな自信になりました。同じ物でも、撮る人(個性)、撮る角度(表現)で、伝わり方が違うのだ!とワクワクしました。撮る意識。「何を一番伝えたいか」を明確に「イメージ」した事が、「形」となりました。

■ 子ども 一人一人が「主役」

私の経験から、子どもたち一人一人が「主役」となる授業にすれば、

「自信」になると直観しました。皆の前で、褒められ、自分を認めてもらう。

その喜びが、自信となり、一人一人の個性・才能を引き出します。

褒められた自信が、さらなる能力を開花させます。

私にあった
アドバイスを
和田さんがくれて
うれしかった

小学生の感想

■ 沼津市

課題

本事業 申請時にも記載させて頂きましたが、
沼津・日本の未来・人財を創る本授業が、**継続困難となっております。**
沼津市の教育費(**外部講師費・ポスター 制作費**)の大幅な削減で、
本事業の経費(ポスター材料費・撮影編集機材・データ保管等)について、
確保できていない状況です(**ポスター材料費 = ￥0**)。
私授業だけでなく、作家等プロの講師への講師費が年々、大幅に削減。
人財育成の危機となっております。

対策 沼津市長様とご面談し、ご回答待ち(2019年3月29日予定)

「市長や市議などのボーナスを引き上げる条例案等を可決すべきものとした」
沼津朝日新聞 2018年12月11日付 記事を拝読し、
2019年2月6日、本事業(和田 賢一 授業)が、2019年度以降も、継続できるように
沼津市長 頼重様へ、直接、**私授業の見える成果**を、映像プレゼンさせて頂きました。
市長様や、教育長様、市議の皆様のボーナスがアップされるのであれば、
子ども(沼津・日本の宝 = 未来)への教育費(外部講師費・ポスター制作費)の
アップ(少なくとも、2016年度レベルへ戻して頂く事)をお願い申し上げました。
子ども = 未来。

現在、沼津市長様から、お返事をお待ちしております。

■ 全国・海外へ発信 沼津で子育てしたい まちづくりへ

私授業で、子どもたちが、下記を**達成**。(例：第三小 2015 - 2016 - 2017年度)

1 自分とは？ 可視化 100%

2 メモなしで発表 100%

3 見えるプレゼン 100%

上記、私授業は、マスコミ(小学館・新聞・TV報道)を通じて**全国へ発信されています。**

沼津で 教育を受けたい。沼津で子育てしたい。そうなるように、
・教育 支援財団の協賛金確保
・小中高大学(東京・静岡・新潟等)での講義(なぜ、子どもが100%理解できたか?)
・海外のメディア・大学への発信(Harvard大学へは 発信済)をしてきたいです。
何卒、ご協力を よろしくお願い申し上げます。